

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	市民文化活動促進事業				シート番号	008-029
担当部署名	文化観光	局	文化	部	文化	課 評価責任者(課長名)
						辻尾

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	2	文化芸術活動の振興	無
	2	事業開始年度	昭和 41 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	文化芸術基本法、自由都市堺文化芸術まちづくり条例			
	4	関連計画	自由都市堺文化芸術推進計画			
5	事業実施の経緯	市民文化活動の活性化、定着化を図り、個性豊かで魅力あるまちづくりに資するため、団体(堺美術協会、堺市文化団体連絡協議会)が行う事業について支援を行う。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他 (堺美術協会、堺市文化団体連絡協議会)			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	文化芸術活動をしている市民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	堺の文化・伝統を軸とした歴史文化の継承と、市民の自主的な芸術文化の創作発表・鑑賞活動の活性化を図り、個性豊かな市民文化の創造・発展並びに芸術・文化による都市魅力づくりを推進する。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	事業補助: 堺美術協会(堺美術協会展)、堺市文化団体連絡協議会(堺市民芸術祭)			
10	直接実施以外の主な支出先	堺美術協会、堺市文化団体連絡協議会				

Ⅲ. 投入量

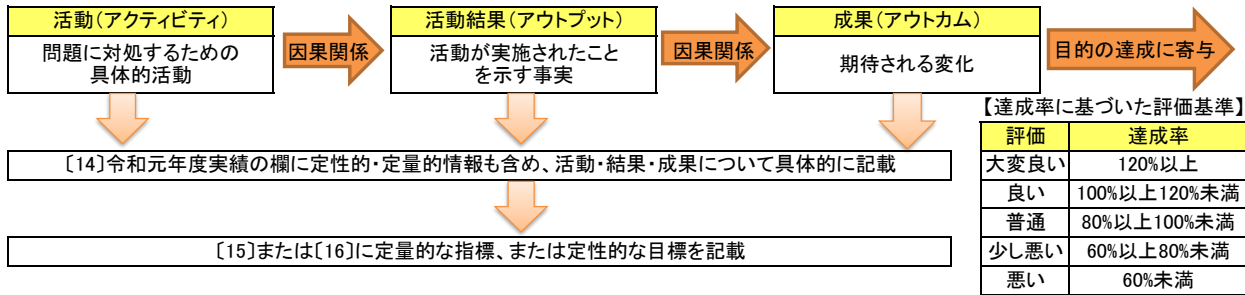
事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11	事業費 (a)	千円	9,296	9,296	9,016	9,016	8,474	8,474	8,474	
	主な事業費内訳	堺美術協会展開催事業補助金	千円	546	546	529	529	497	497	497
		堺市民芸術祭開催事業補助金	千円	8,750	8,750	8,487	8,487	7,977	7,977	7,977
			千円							
	財源内訳	国・府支出金	千円							
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
		市債	千円							
その他( )		千円								
	一般財源	千円	9,296	9,296	9,016	9,016	8,474	8,474	8,474	
12	人件費 (b)	千円	246	246	246	246	243	243	820	
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	9,542	9,542	9,262	9,262	8,717	8,717	9,294	

## 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	市民文化活動促進事業	シート番号	008-029
-------	------------	-------	---------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



#### 事業の活動実績や成果

		令和元年度実績						
活動実績と成果	14	<p>堺美術協会展や堺市民芸術祭の開催に要する経費の一部を補助した。 令和元年度の補助対象事業は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・堺美術協会展 堺美術協会展は、日本画、洋画、彫刻、工芸、写真、書道・てん刻の6部門について、堺市立文化館で開催。 【開催期間】 前期:平成31年4月10日～4月14日 後期:平成31年4月17日～4月21日</li> <li>・堺市民芸術祭 堺市文化団体連絡協議会の各部会が開催。 【開催期間】 令和元年9月6日～11月24日</li> </ul>						
	15	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		堺美術協会展及び堺市民芸術祭の入場者数	人	目標値	14,900	14,900	14,900	4,680
			実績値	12,365	12,164	13,009		
			達成率	83%	82%	87%		
			評価	普通	普通	普通		
		算出方法・設定根拠など		堺美術協会展及び堺市民芸術祭の入場者数				
	16	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		堺美術協会展及び堺市民芸術祭の出品者数及び出演者数	人	目標値	-	-	-	500
			実績値	1,873	2,060	2,002		
	達成率							
	評価							
	算出方法・設定根拠など		堺美術協会展及び堺市民芸術祭の出品者数及び出演者数					

#### 事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	堺美術協会展及び堺市民芸術祭の入場者数	人	12,365	12,164	13,009
	②	上記①にかかる年間経費	千円	9,542	9,262	8,717
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	772	761	670
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①	堺美術協会展及び堺市民芸術祭の出品者数及び出演者数	人	1,873	2,060	2,002
	②	上記①にかかる年間経費	千円	9,542	9,262	8,717
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	5,095	4,496	4,354
	備考(算出についての説明等)					

#### 業績の分析

19	<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>
	<p>入場者数については、堺美術協会展が昨年度とほぼ同水準、堺市民芸術祭は前年度比で800人ほど増加した。どちらの団体についても、団体に加入する会員増加に努めるとともに、会員以外にも広く行事に参加できるよう、PDCAサイクルを確立し、実施方法を改善していく必要がある。</p> <p>出品者数及び出演者数については、今年度から新たに指標を設定するもの。</p>

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	市民文化活動促進事業	シート番号	008-029
-------	------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒  確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	<b>事業廃止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	<b>廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 当該事業は堺市民が文化芸術に身近に触れる機会を提供する貴重な機会であるが、助成がなくなれば、行事の実施に支障が生じる可能性があり、市民の文化芸術活動の発表の機会及び質の高い文化芸術の鑑賞の機会の喪失につながるものである。	
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	<b>事業休止の可能性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input type="checkbox"/> 休止(延期)できない	<b>休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、年度前半に開催予定であった事業を、同年後半に延期している。	<b>休止の場合の再開時期</b> <input checked="" type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	<b>コストの縮減</b> <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	<b>縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由</b> 当該事業の開催については、本市からの補助金及び会員費で賄っている。補助金を縮減すると、各会員の負担額が増大し、事業の開催自体ができなくなる恐れがある。	
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	<b>事業手法の適切性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	<b>改善する場合は改善策、その他は理由</b> ホールでの発表の際に3密にならないように座席数を減らしたり、展示作品の間隔を広く確保するなど改善する必要がある。	
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	<b>効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は<input checked="" type="checkbox"/>、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は<input type="checkbox"/>)</b> ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 ( ) 関連事業名 ( ) ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他( )	理由・説明	当該事業の実施主体である堺市文化団体連絡協議会及び堺美術協会は、本市の外郭団体である(公財)堺市文化振興財団と協働して事業を実施しており、当該財団の文化芸術における専門性を吸収し、事業改善につなげる必要がある。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	<b>事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 <b>公金投入の方向性</b> <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	<b>実施年度</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	所 堺美術協会展開催事業補助金及び堺市民芸術祭開催事業補助金については、市民が幅広い文化芸術に身近に触れる貴重な機会を提供してきた事業である。今後、「公募型補助制度」を導入していく。	